

苫小牧市長 岩倉博文殿

令和3年1月8日
公明党議員団団長 神山哲太郎

「新型コロナウイルス感染症」の経済的影響に関する緊急要望書

新型コロナウイルス感染症の第2、3波の中で地域経済活動の停滞は、今やあらゆる業種において業績や資金繰りが悪化するなど、極めて厳しい状況が続いております。特に、中小、個人事業者においては、終息が見えない中で事業の展望が開けず、新たな債務を負うことを躊躇する事業者も多く廃業増加を懸念する声が強まっております。

また、特に飲食店関係において、この年末年始については、2019年同時期の50%にも満たない売上げの店舗も多く疲弊しているのが現実です。そのため苫小牧市に対する追加の支援を求める声も聞こえております。

苫小牧市として財政的には厳しい状況であることは理解しています。しかしながら地域経済活動が危機的状況であることを何としても緩和しなければなりません。

したがって、市長におかれましては市民生活を守るため、地域経済を守るため特段の支援対策を速やかに実行して頂きますよう強くお願い申し上げます。

記

- 1、中小企業、個人事業者に対する事業状況詳細調査
- 2、中小企業、個人事業者へ市独自の応援給付金、10万円の支給
- 3、法人税などの減免
- 4、上下水道料金の減免延長

(国に対する要請)

- 1、雇用調整助成金の延長
- 2、持続化給付金の延長
- 3、家賃支援給付金の延長

以上